

お菓子屋だより

2017年6月20日発行

カップデザートでひんやり～

暑くてムシムシすると、食欲がなくなりますね。

「あちい～、あちい～」と言って、
冷たいアイスやビールばかり飲み食いしていると、
胃腸を冷やして、夏バテしてしまいます。

そんな時は、清水のカップデザートはどうですか？

もちろん食べ過ぎたら、食事が食べられなくなりますけど、
ひんやり口どけの良いカップデザートだと、
食欲がない時でも、ツルンと食べられて、
ほど良い糖分が、夏の疲れを和らげてくれますよ。
安心の原料を使って、お店で作っているの、
お年寄りや、お子さんにも、おススメです。



ひやあつアップルパイ

人気のアップルパイが、ほっこり堂の夏メニューになりました。
なんで「夏」メニューかというと、
熱々アップルパイの真ん中に、

アイスクリームをのせたからです。

アイスクリームが溶けかけのタイミングで、
アップルパイと絡めて食べると、大満足。
友だちとシェアして食べるのもいいけど、
ひとり占めしてガッツリ1枚丸ごと食べると、
至福のひと時が味わえますよ。



めろんメロ～ン！

メロンの果肉をくり抜いて、

スポンジとカスタードクリームを詰めたケーキ「めろんメロ」。

料理上手な女性スタッフが、それぞれの感性で作っているの、
日によって、仕上げ方が変わっています。

そのうえ、入荷するメロンも、大きさや果肉の色が日によって違うので、
毎日、どんな「めろんメロ」が登場するのか、予測不明です。

時々、新しい仕上げに挑戦して、出来が悪い時には、
スタッフのおやつになってしまうので、お店には並びません。

ご来店の際には、「めろんメロ」をチェックして、
気に入った仕上げの時には買ってくださいね。





お菓子屋めぐり

先日、スタッフみんなで、高松のお菓子屋さんを10軒くらい視察してきました。

最初は、視察というのは名目だけで、ただの食べ歩きになるだろうと予想していたのですが、みんな、他店の良いところを、真剣に観察して、いろんな事を吸収できた、本当にイイ視察になりました。でも、よその店の素晴らしいところを取り入れるのは、一朝一夕にはいきません。清水にご来店してくださっているお客さんのために、みんなで努力して、良いお店作りをしていこうと思います。

やっぱり、まんじゅう！

ロックやポップスやジャズなど、海外からいろんな音楽が流れてきても、演歌や民謡は、日本人の心に揺るぎない存在を示しています。お菓子の世界でも、時代の移り変わりとともに、いろんなお菓子が流行りすたりを繰り返していますが、まんじゅうは、確固たる存在を示し続けています。清水でも、「爺神まんじゅう」と「栗まんじゅう」は、過去何十年にわたって、安定的に売れ続けています。生活様式や食生活が、いかに欧米化しようとも、やはり、日本のお菓子屋は、まんじゅうですね。これからも、誠心誠意、作り続けていきたいと思っています。



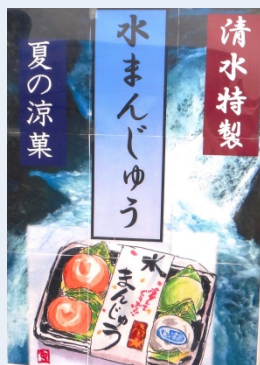
暑苦しくて、すいません。

清水の店内は、お客さんにホッとしていただくために、壁や床や天井を、オレンジ基調の暖色系で塗っています。そのため、冬は温かいイメージがあるのですが、夏場は、正直、暑苦しいですね。エアコンをしっかり効かせますので、秋までご辛抱くださいね。

花とオッサン

お菓子屋は、季節に敏感でなければいけないのですが、清水の三代目は、花の名前もろくに知らない、風情のない人間です。ところが、この春に、満開の桜と一緒に撮影したら、とっても嬉しかったので、それ以降、花の良さに気付き、花と一緒に撮影するのがマイブームになりました。詫間のフラワーパーク、高松の峰山公園やサンポートなど、花の名所での撮影に挑んだのですが、54歳のオッサンが、花とたわむれているのは、本当にハタ迷惑で、気持ち悪いですね。どこかの花の名所で見かけても、大きな心で、見て見ぬふりをしてくださいね。





カラフル水まんじゅう

夏の人気者「水まんじゅう」。

オーソックスな、こし餡が一番人気ですが、マンゴー餡、えだまめ餡、レモン餡など、いろんな餡子も揃っています。それぞれカラフルな色の餡子なので、

いろんな種類を買って、大きなお皿に混ぜて並べたら、つやつやピカピカ光って、イルミネーションみたいにかわいらしいですよ。

よ〜く冷やしたカラフルな水まんじゅうを囲んで、みんなで集まって「水まんじゅうパーティー」をしたら、涼しくて、楽しくて、面白いかもしれませんね。

時々、ゲリラ的に珍しい味の餡子も登場しますので、ご来店の際には、水まんじゅうのコーナーもチェックして、ぜひ、お気に入りの水まんじゅうを見つけてくださいね。



ランチミーティング

清水で働く人の中には、天才も超優秀な人もいません。みんな真面目だけど、普通の人ばかりです。

そんな凡人の集団が、良いお店作りをするためには、チームワークが大切です。

そこで、みんなの連携を良くするために、一緒にランチを食べに出かけたりしています。

が、話し合いよりも、食べる事優先になってしまうので、ランチミーティングの効果は、

ほとんど期待できないかもしれませんね。



こんにちは、ゆうかちゃん

去年まで、清水で働いてくれていたOGの三方さんが、秋に出産した、ゆうかちゃんを連れて、遊びに来てくれました。前回、お店に来た時は、まだ生後1カ月だったのですが、半年経った今回は、すっかり成長してニコニコ笑っていたので、早い成長ぶりに、本当にビックリしました。

大人とはまったく話のかみ合わないスタッフの瀬野(38歳)も、ゆうかちゃんは懐いてくれるので、抱っこしてご満悦です。

3人子育て中の三方さんに負けないように、清水のスタッフも、お仕事しっかり頑張りたいと思います。

元気になりました。

春の気温の乱高下で、すっかり体調を崩していた、清水菓子舗の元祖看板娘の清水八重子さん(84歳)ですが、徐々に体力を回復し、表情にも笑顔が戻ってきました。

たくさんのお客さんに、自分の家族のようにご心配をおかけし、あたたかい励ましや応援をいただき、とっても感謝しています。

清水菓子舗は、素晴らしいお客さんに恵まれ、

お客さんの支えで成り立っている事をあらためて実感しました。 本当に、本当に、ありがとうございます。



今月のプレゼントクイズです。

今月も抽選で20名様に、
清水菓子舗の商品券500円をプレゼントいたします。
それでは問題です。
下に店主がスケッチした、いろんなお店のケーキの絵があります。
あ〜く の中で、清水の看板商品「爺神」はどれでしょう？
答えは、平仮名でお書きください。

クイズの答えは、同封した商品券の裏にお書きください。
商品券をお送りしますので、
住所氏名も忘れずにお書きください。
お買い物の際に、スタッフにお渡しいただければ、
割り引きと同時にプレゼントクイズにもご応募いただけます。
締め切りは、7月18日。
当選発表は、発送にかえさせていただきます。



編集後記

この「お菓子屋だより」は、当店ポイントカード会員の方で、
高ポイント獲得のお客さんに、お送りさせていただいています。

蒸し暑い日々が続いていますが、みなさんお元気でお過ごしでしょうか？
今年の夏の長期予報は、猛烈に暑い「スーパー猛暑」になるのだとか。
ご高齢の方、体力が落ちている方にとっては、過酷な季節がやって来ます。
そんな時にお菓子屋の出来る事は、安心な材料で、食べやすい涼菓を作る事だと考えています。
お菓子で栄養補給などと言うと、お菓子売りつけるためのお菓子屋の陰謀だと誤解されそうですが、
安心な材料で作られた、「プリン」や「水まんじゅう」などは、実際に夏の体力維持に役立っています。
お菓子の持ち運びに便利な保冷バッグも、サービス価格で販売中ですので、ぜひご利用ください。
今月も最後までお読みいただき、本当にありがとうございました。

清水菓子舗三代目店主 清水洋之

